

学習計画（シラバス）

教科	科目	対象学年	単位数	教科書 著書・発行所	使用教材・発行所
地理歴史	地理総合	3	2	「新選地理総合」 吉田圭一郎ほか19名（実教出版）	「標準高等地図」（帝国書院） 「新編フォトグラフィア地理図説2026」（とうほう）
指導の重点	社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な資質・能力を育成することを目指す。				
評価の観点	知識・技能	知識：地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解する。 技能：地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べとめる技能を身に付けるようにする。			
	思考・判断・表現	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。			
	主体的に学習に取り組む態度	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深める。			
学習の評価	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 定期考査や課題テストで「知識・理解」「思考・判断・表現」を評価する。</li> <li>2 授業中のペアワークやグループワーク、発表、提出レポート等で「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</li> <li>3 課題提出で「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</li> <li>4 上記の1～3で総合的に年間の評価を行う。</li> </ol>				
学期	単元	学習内容	学習の目標		
1 学期	球面と平面、緯度と経度	球面上の生活 世界地図でとらえる地球	地球上での位置や時刻を数字で表示することができる。また世界地図にさまざまなものがある理由を説明できる。		
	国家の領域と日本	国家の領域と海洋の役割 日本の位置と領土問題	国家の成立条件を認識できる。また隣国との境界を答えることができる。		
	国家間の結びつき、モノ・人・情報、観光のグローバル化	国家をこえた結びつき 交通・通信、貿易・物流、観光によるそれぞれの結びつき	日本が世界と具体的にどのように結びついているのかを説明できる。		
	日常生活のなかの地図	身の回りのさまざまな地図 GISのしくみと使い方	地理情報を活用した地図を作成できる。また用途別に地図を選ぶことができる。		
	自然環境と生活文化	山地、平野、海岸地形と生活 気候と生活の関わり（熱帯、乾燥帯、温帯、亜寒帯、寒帯）	地形ができた経緯を理解し、その地形をどのように生かして生活が営まれているかを説明できる。具体的に各地域の生活の実例を挙げるができる。		
	産業経済の進展によって変化する生活文化	経済貿易の発展・変容・歴史、経済の発展と社会変化、変わる暮らしと生活文化、政治体制の変容と産業経済の進展、生業の変容と経済発展、グローバル化、経済発展と地域内連携	具体的な各地域の産業の様子を実例を挙げて答えることができる。		
2 学期	宗教と生活文化	宗教と結び付いた社会の成立過程、ヒンドゥー教と生活文化、産業の発展と宗教の関わり、宗教・社会の問題と変化、イスラムの誕生と文化の伝播、イスラムと生活文化、産業の発展とイスラム社会の変化、紛争と社会運動	言語の分布を把握し、宗教が各地域の生活にどのように根ざしているかを説明できる。また各地域の生活と宗教の関係を事例を挙げて説明できる。		
	国家、言語、民族の結びつきと生活文化	地域統合につながる都市の歴史的結びつき、地域統合と多文化共生・農業・工業、広大な国家の形成と変容、国土の拡大と多民族国家、国家の変容による参議用・生活文化への影響、多民族社会の分断と共存・生活文化、経済社会の変容と多文化共生	EUの成立経緯を把握したうえで、その産業構造の変化を認識できる。またアメリカの産業がいかんにして世界をリードしてきたのかを説明できる。		
	移民とともに形成された生活文化	移民国家形成の歴史的背景・人々の生活、移民が支える産業、先住民と移民が織りなす生活文化の歴史的背景、移民が興した農業・鉱工業、先住民と移民による国家建設の歴史・多文化社会、多文化社会による生産活動と経済統合	移民と先住民との関係を歴史的背景に沿って説明し、国家建設と文化の形成に言及できる。		
	地球規模の課題と協力	人口問題の展開と対策、アンバランスな人口分布、食糧問題の要因と解決に向けた課題	様々な国を例にとり、具体的な人口問題に言及することができる。		
	食料問題への取り組み	都市・居住問題、エネルギー資源の開発と限界、地域温暖化への対策と再生可能エネルギー、様々な場所で発生する地球環境問題	ロンドン、ニューヨーク、メキシコシティ、ジャカルタを例にとりて都市問題の解決策を示すことができる。		
	自然災害と防災	地震に伴う災害とその対策、火山災害と対策、様々な気象災害とその対応	エネルギー資源の変遷と将来的な展望をとくに石油を例にとりて答えることができる。		